



新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)

抗体検査に関するご案内



新型コロナウイルスに感染したことがあるか？
新型コロナウイルスワクチン接種により抗体ができたか？

を調べる血液の検査です。

新型コロナウイルスの抗体検査について

検査法	検査の目的	検査材料
抗体検査	ウイルスに対し生体が生産する抗体の有無を調べる検査です	血液

新型コロナウイルス抗体検査を受けて判ること

結果	この検査で判ること	この検査では判らないこと
陽性	過去(1)に感染したことがあり、新型コロナウイルスに対する抗体をもっている (2)もしくは、新型コロナワクチン接種により抗体をもっている(3)(4)	現在ウイルスに感染しているか、どうか
陰性	今回の検査で抗体は検出されませんでした	—

新型コロナウイルス感染症は、2019年12月に中国湖北省武漢市で発生し、またたくまに全世界に感染が拡大し多くの死者を出している感染症ですが、発生から間もないこともあり、病態や治療法、また原因ウイルスである新型コロナウイルスの検査においても、まだ解明されてないことがたくさんあります。

その一つとして、新型コロナウイルス感染による抗体陽性であっても、再び新型コロナウイルスに暴露された場合に感染を防御できるかどうかは、まだ明らかになっていません。

また、新型コロナワクチン接種による抗体陽性であっても、100%の発症予防効果を得られるわけではありません。

- (1)：新型コロナウイルス感染症における回復期を含みます
- (2)：新型コロナウイルスに類似するウイルス等に対する抗体を検出する可能性もまれにあります
- (3)：抗体があることが確認されても引き続き感染対策の徹底を要します
- (4)：新型コロナワクチン接種による抗体確認は2回目の接種後3週間以降に検査をお申込みください